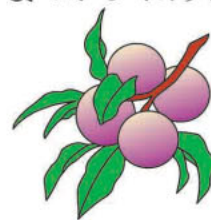


広報

やまと

—自然が生き生き
まほろば大和—



編集/〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村役場企画財政課
TEL/0997-57-2111 FAX/0997-57-2161
発行人/大和村長 永田 武光
<http://www.vill.yamato.kagoshima.jp/>

NO. **173** | 平成16年
5月号



役場玄関前 タイワンヤマツツジ満開



YAMATO

平成16年度

施政方針の概要



大和村長
永田 武光

1 行財政運営の基本方針

厳しい経済社会情勢の中、財源の有効活用による村民福祉の向上と村の活性化を図るため、次のとおり基本方針を定めました。

- (1) 行政改革の推進による健全財政の確立
- (2) 地域の特性を生かした地域産業の育成
- (3) 福祉の向上による、健康で豊かな暮らしと、充実した高齢化社会の構築
- (4) 交通網、情報通信体系の整備促進
- (5) 21世紀を担う人材の育成と教育・伝統文化の振興
- (6) 環境保全による、自然と共生し、安心して住みよい村づくりの推進

2 平成16年度予算の概要

一般会計の予算総額は、前年度当初対比で8・4%、2億6348万円減の、28億7千83万1千円となりました。

主な内容は、普通建設事業で、補助事業が道路、漁港、港湾、公園等の整備に5億3千4百38万4千円、単独事業として1億3874万1千円を計上しました。

3 基本方針実現のための主要施策

(1) 行政改革の推進による健全財政の確立

行政事務全般に亘って見直しを行い、経費の節減合理化に努め、最小の経費で最大の効果が得られるよう、効率的な行財政運営に努めます。

(歳入)

村税の適正課税と収納率の向上による自主財源の確保に

努めるのをはじめ、三位一体の改革による地方交付税や事務事業補助金の動向等を注視しながら、補助事業を優先する外、有利な起債を導入し後年度負担の抑制に努めます。

(歳出)

① 電算システムの有効活用や住民基本台帳ネットワークシステムの安定運用による行政サービスの向上に努めます。

② 広報誌や防災無線等による広報活動を強化します。また、インターネットを活用した村内外への情報発信に努めます。

③ 将来の電子自治体や情報公開に対応する事務管理の改善に努めます。



津名久住宅

④ 新たに5年間を期限とした、「大和村地域活性化定住促進条例」を制定し、人口の増加に繋がる諸施策を推進します。

(2) 地域の特性を生かした地域産業の育成

(農業の振興)

① 農家の土づくりのため堆肥原料の提供、苗木購入助成等を行うとともに、鳥獣被害対策としてカラス捕獲を再開します。

② 農家の先進地研修等を行い技術向上に努めます。

③ 県営農地環境整備事業（福元地区）による生産基盤の整備を図ります。

(林業の振興)

① 流域公益保全整備事業並びに、大島南部地域林業活性化事業を導入し育成復層林整備と竹林改良、林内運搬車の購入補助等を行います。

② 農林作物に被害を及ぼしているイノシシ等の有害駆除事業と被害防止事業を実施します。

(水産業の振興)

① 漁業資源確保のため県による珊瑚礁保全対策事業を実施します。

② 名音漁港漁村総合整備事業により防犯灯の設置等集落内の環境改善と併せて防波堤を整備し、港内の静穏度を高め漁船の安全係留に努めます。

③ 大金久地区に県単市町村漁港整備事業で突堤を整備します。

(商工及び観光の振興)

① 村外消費の増加などにより厳しい状況にある商業の経営改善普及指導等の推進を図るため、村商工会へ助成を行います。

② ひらとみ祭りへ経費助成と開催支援を行います。

③ 奄美フオレストポリスの活性化を図るため、遊具の増設と積極的なPR活動を行い、利用者の増加に努めます。

(3) 村民の健康福祉・医療の向上

(健康の増進)

① 診療所をはじめ、保健所など連携し、各種検診率の向上を図り、予防、早期発見、早期治療による村民の健康増進に努めます。また、健康教育や訪問指導等を強化し、母子、高齢者等の健



大 和 浜 公 民 館

康づくりを推進します。

②国民健康保険加入者に、引き続き人間ドック受診費用の助成を行います。

(生活住環境の改善)

①名音地区の漁業集落排水対策事業に続き、新たに戸円から今里間の農業集落排水事業に着手し、水環境の保全に努めます。

②ごみの分別収集を徹底し減量化に努める外、関係機関と連携し車両の放置やごみの不法投棄防止に努めます。

③ヤンバルトサカヤスデ発生地区住民には、引き続き駆除用薬品の一部有料配布を行います。

④大棚集落公民館を新築し、地域住民のコミュニティ促進を図ります。

⑤県単急傾斜事業により今里地区内の保全を図ります。

⑥大和ダムの建設促進と併せて大和地区統合簡易水道事業で導水管等の敷設を行います。

(高齢者対策)

①高齢者が適切な介護サービスを利用しながら、在宅で自立の日常生活が送れるよう、健康で健やかな長寿社会をめざし、生きがい対応型デイサービスや介護予防事業を行います。

②老人クラブへ育成補助及び各種大会の援助を行い、高齢者の社会参加を支援します。

(児童福祉)

①保育時間延長や村単独の育児助成金を支給し、子育ての支援を行います。また、次世代育成支援のための具体的な行動計画を策定します。

(4)交通網、通信体系の整備
(村道の整備)

①新たに大棚名音線(名音集落側)の着手に努めます
(港湾の整備)

②思勝港改修事業で防波堤を整備し、港湾内の静穏度を

高め漁船等の安全係留を図ります。

(通信体系の整備)

③奄振事業により大和北・南テレビ中継局(MBC・KTS)の機器更新を行います。

(5)人材の育成と教育文化の振興

(学校教育の振興)

①学力対策協議会へ助成を行い、教職員の資質向上や、総合的な学習の充実を図るとともに、児童生徒の体験活動による生きる力の育成、確かな学力の向上に努めます。

②学校図書計画的購入と、引き続き村単独の学校図書

司書を配置し学校図書室の充実を図ります。

③新入学児童用の机・椅子をはじめ、教育教材備品の購入など、教育設備の充実を図ります。

④学校並びに集落の活性化を図るため、引き続き戸円校里親留学制度の助成を行います。

⑤給食センターの機器更新を行い、衛生的で安全な学校給食の推進に努めます。

(生涯学習の推進)

①公民館講座を充実し、村民が気軽に立ち寄れる公民館運営に努めます。

②地域が育む大和つ子育成プランを引き続き行い、体験活動を通じた子供たちの健全育成を推進します。

③村史編纂事業は資料編第3集発行し、本編発行を推進します。

④各種スポーツ大会やニュースポーツ等の普及に努めます。

(6)環境保全による、自然と共生し、安心して住みよい村づくりの推進

①奄美野生生物保護センター及び「奄美自然体験活動推進協議会」等と連携し、自然保護思想の普及啓発に努めるとともに、同センターを補完するまほろば水と森公園の整備を行います。

②世界自然遺産登録を目指す「奄美共生プラン」の推進

と、自然文化を学び、産業、観光、文化の総合的な振興を図るため、奄振事業による「奄美ミュージアム構想」の策定を推進します。

※ 当面する重要課題

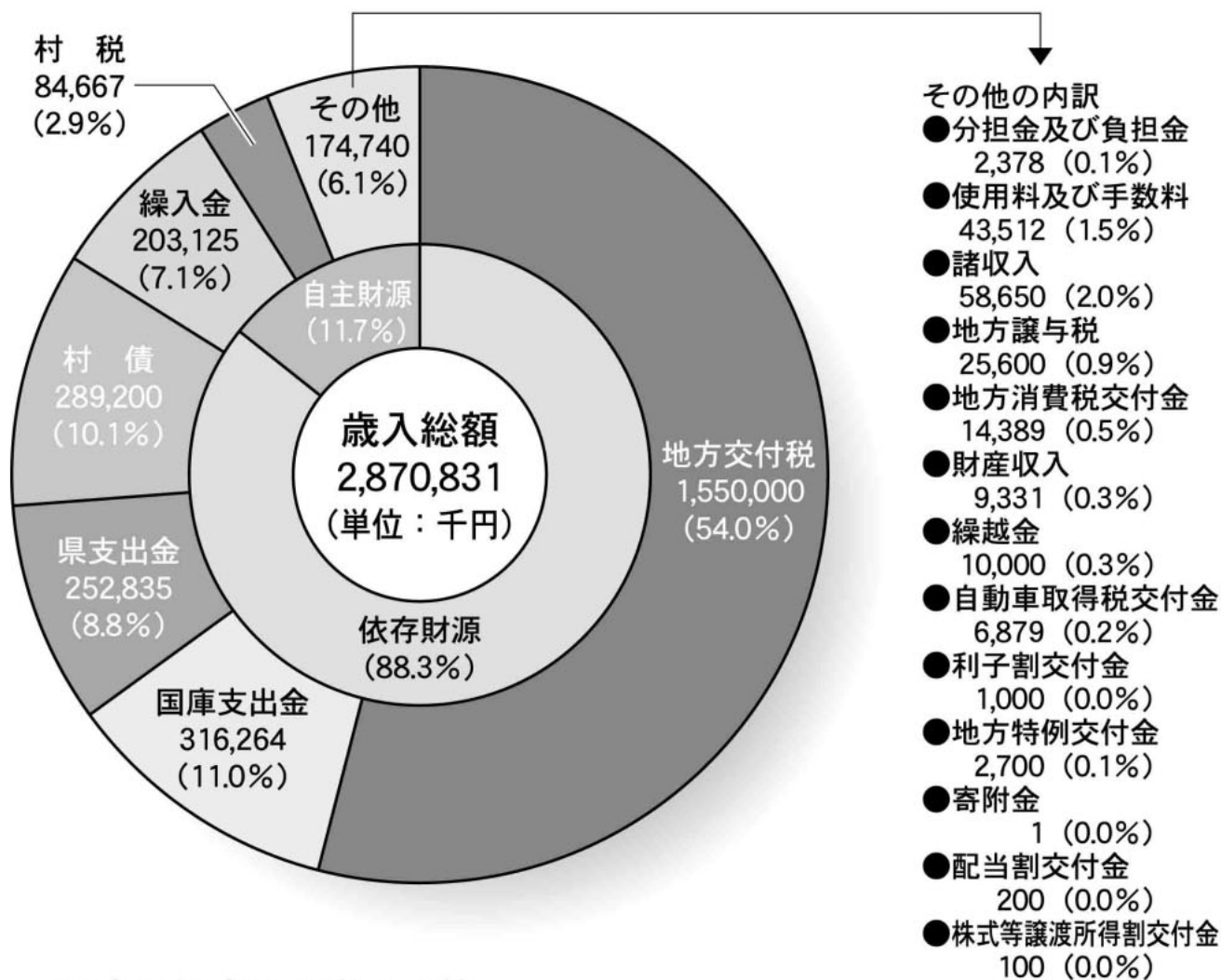
(1)市町村合併問題については、2月に設置された6市町村による奄美大島地区合併協議会において、住民サービスや住民の負担、新しい町づくり等が、具体的に協議されますので、協議内容など村民の皆様への確な情報提供に努めます。

(2)奄美交通のバス路線撤退問題については、村民の足の確保を最優先に、7市町村及び鹿児島県などで構成する「奄美大島バス対策協議会」において協議を行い、生活路線の維持に努めます。

以上、村政の基本である、公正・公平・均衡をモットーに、村民とともに夢を持ち、自然にやさしい、明るく豊かな「まほろば大和」の創造をめざします。

～自然と共生し，安心して 住みよい村づくりをめざして～

28億7,083万1千円



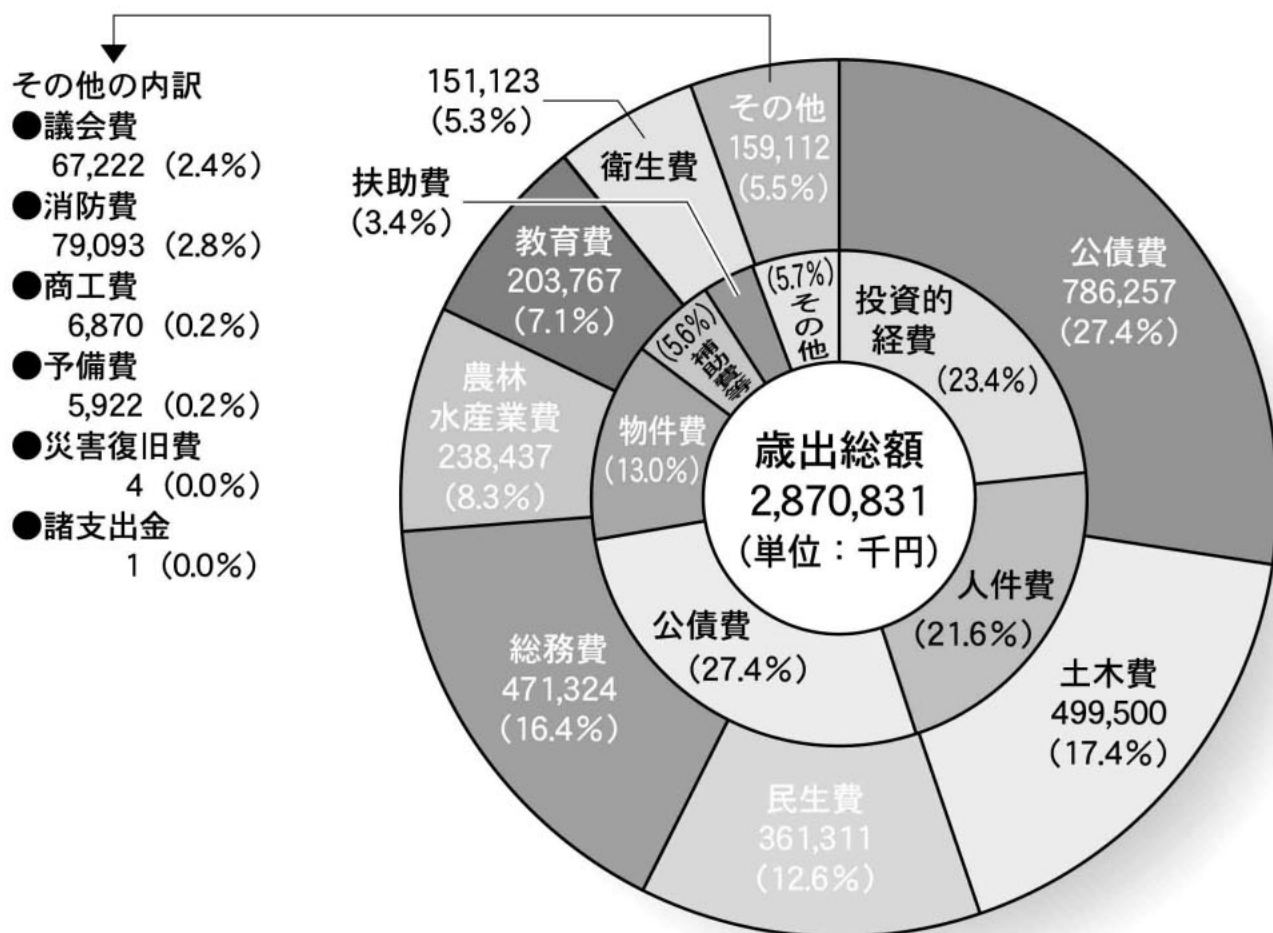
平成16年度特別会計予算

会 計 区 分	予 算 額
簡 易 水 道 事 業	1億 4,382万 9千 円
国 民 健 康 保 険	2億 6,438万 1千 円
大 和 診 療 所	1億 1,304万 2千 円
老 人 保 健	2億 6,273万 7千 円
介 護 保 険	2億 4,030万 3千 円
漁 業 集 落 排 水 事 業	3,051万 円



平成16年度当初予算

一般会計予算総額



一般会計歳出の村民一人当たりの内訳

(3月31日現在 人口：2,016人 住民基本台帳)

公債費	390,008円
土木費	247,768円
民生費	179,222円
総務費	233,792円
農林水産業費	118,272円
教育費	101,075円
衛生費	74,962円
その他	78,925円



ようこそ大和村へ

新しい先生方のご紹介

本年度もすばらしい先生方が大和村の学校に赴任されました。子供達や、地域のために活躍されることを期待します。

【大和校】

小 古田ひろみ 教諭

長畑 豊美 栄養

小園 清武 事務

中 川井 功作 教諭

早田 大輔 教諭

【大棚校】

中 有園 正直 教諭

坂井 貞仁 教諭

田畑千奈美 教諭

上原めぐみ 教諭

今田 将明 教諭

【戸円校】

小 泉 一 事務

【名首校】

小 井上 敏弘 校長

森田みあき 事務

中 徳留 健一 教諭

【今里校】

小 池原 吾郎 教諭

保枝 理恵 養護

中 晨原 重光 教諭

【大和村教育委員会】

学校教育指導主事

大迫 俊浩



学校教育指導主事に 大迫俊浩先生 着任

今年4月の異動で、嘉納博和先生の後任として、大迫俊浩先生が学校教育指導主事として着任されました。前任校の笠沙町立笠沙中学校からの異動で、ご出身は坊津町。独身で思勝集落に在住しています。趣味は水泳・野山散策（時間がなく、まだ家の周りも歩いていませんが・）初めての奄美大島勤務で、こちらに来るのも初めてです。でも、大島・沖縄航路で航海士だった亡き父が言っていたように、山の緑と海の青さが坊津よりも濃く、早く自然の中に身をゆだねたいと考えているそうです。



モットーとして「誠意」自分にできることをしっかりとやっていさえすれば、失敗しても後悔はないと考えて、毎日過ごしているとのことでした。まだ赴任したばかりなので、まずは学校の先生方と子供たちとの触れ合いを多く持ちたい。そして、大和村の子供たちの成長と学校の発展に少しでも寄与できればとのことでした。



本年度も「大和つ子スクール」が開催されます。

本年度は、村内各種団体の方たちを講師として招き、とびつき楽しい講座を6回予定しています。

地域の方の特技やすぐれた能力を活かした、大和村ならではの講座です。

小中学生のみなさん、「大和つ子スクール」に参加して思いっきり楽しみましょう。

1時間目 5月15日(土)

「史跡めぐり」

2時間目 6月19日(土)

「おいしい郷土料理」

3時間目 7月10日(土)

「舟こぎに挑戦」

4時間目 12月18日(土)

「レクリエーションゲーム」

5時間目 1月15日(土)

「大和の野生生物」

6時間目 2月19日(土)

「昔あそび・ものづくり」

対象者…村内全小・中学生

時間…10:00～12:00

場所…村公民館

～津名久サロン～ 自主活動の紹介

①津名久サロンって？

閉じこもり予防・痴呆予防・転倒予防などの健康づくりを目的として、「無理なく・楽しく」をモットーに、民生委員や若手(?)のボランティアさんが中心となつて、平成15年4月から、月1回の活動が続けています。

②活動内容は？

参加者が自由に決めます。健康管理のために毎回血圧測定を行い、各自記録をしています。

*(8月)

アダンの葉の風車・竹とんぼ・お手玉づくり



(童心にかえって子供たちと遊びました。)

*(11月)

牛乳パックが腰掛けに変身



(生活にとっても役立っています。)

*(3月)

フォレストポリスへ遠足



(霧にけむる山が神秘的で、気持ちよかった。また行きたい。)



大和浜A優勝 大和村ナイターソフトボール春季大会

第40回大和村ナイターソフトボール春季大会は、村内から12チームが参加し4月19日に開幕しました。緊迫した試合有り、打撃戦有りのすばらしい大会となりました。

○決勝戦

大和浜A 9-3 湯湾金

*最優秀選手賞

畑島健二(大和浜A)

*敢闘賞

松田 正(湯湾金)

森 亮(湯湾金)

*特別賞

大和浜Cチーム

(大和ダムチーム)

(霧にけむる山が神秘的で、気持ちよかった。また行きたい。)

釜のエース蔵投手を攻め、フェアボールにエラーを絡めノーヒットで大量5点を奪うと2回も向井選手のタイムリー等で3点を加え、大量リードを奪いました。守っては、大和浜のエース畑島投手が湯湾金打線を3点に抑え、そのまま逃げ切りました。

大和浜は通算9回目の優勝。ファーストピッチ大会においては11年ぶりの優勝となりました。



大和村地域活性化定住促進助成のあらまし

平成16年4月1日以降、住民の福祉の向上に寄与するために、下記の助成を行なっています。

*定義

○定住：本村の住民として住民基本台帳に記載され、生活の本拠地が本村にあること。

○新築住宅

村内に新築する住宅で床面積が50平方メートル以上のもの。

1、新築住宅助成金

○対象者 村内に住宅を新築した者

○助成金 世帯主に20万円

2、出産祝金

○対象者 村内に定住し、出産した者

○祝 金 出生児一人につき10万円

3、育児助成金

○対象者 村内に定住し、満6歳に達するまでの児童を養育している者

○助成金 児童一人につき、月5千円

4、高校生通学バス助成金

○対象者 村内に定住し、バス通学をしている高校生

○助成金 高校生一人につき、3ヶ月定期券購入額の3分の2の額

*以上の助成金等は、すべての世帯主または、保護者の申請により審査委員会の審査を経て交付します。

*詳しい問い合わせ

*大和村役場企画財政課 TEL 0997-57-2111



春の全国交通安全運動

*実施期間

4月6日(火)～4月15日(木)

*スローガン

もう一度 よく見て渡ろう
手をあげて

*運動の基本

子供と高齢者の交通事故防止

*運動の重点

自転車の安全利用の促進・シートベルトとチャイルドシート
の着用の徹底・正しい横断の実践



交通安全母の会(丸田京子会長)を中心に、行政・名瀬警察署交通課の協力をいただき、役場前県道で、交通安全運動を行いました。

奄美プラムにがん予防効果

本村の、基幹作物「奄美プラム」(スモモ)の食品機能性についての分析結果を発表しました。鹿児島大学農学部に依頼して生果実で行った結果、奄美プラムに多く含まれているポリフェノール(アントシアニン=赤紫色の色素)には、がん予防効果のあることが科学的に明らかになりました。

「分析結果は生産農家にとって、品質の良い果実生産の拡大につながる」と期待され、今後



規格外品で、ジャム・ドライフルーツ・ジュース・酒などの加工品も有効活用し「果樹のむらづくり」を積極的に進める方針です。

大和村地域新エネルギービジョン策定

本村は、石油など化石燃料の枯渇や既存エネルギーの消費量を抑制するために新エネルギーを導入する指針として「大和村地域新エネルギービジョン」を策定しました。

本ビジョンの策定は、経済産業省の外郭団体、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成を受け、鹿児島大学名誉教授・松村博久先生を委員長とする国、県、九電の有識者や住民代表による策定委員会を組織し、住民、事業所、こどもアンケートや各種調査を基に報告書としてまとめました。

大和村新エネルギー導入基本方針

基本構想

自然と共生し安全で豊かな生活環境づくり

前期 5 か年計画

- ・大和村エネルギービジョンの策定
- ・地球環境問題への取り組み
- ・環境保全意識の啓発

初期段階調査結果

住民・事業所・
こどもの意向

新エネルギーの基本方針

1. 行政の率然的取組
2. 継続的な意識啓発と環境教育の推進

具体的プロジェクトの検討

行政の率然的な取り組み

役場庁舎プロジェクト(太陽光発電)
福祉センタープロジェクト
(太陽光発電、太陽熱利用)
クリーンエネルギー自動車プロジェクト
(クリーンエネルギー自動車)
奄美フォレストポリスプロジェクト
(風力発電、ハイブリッド照明)
衛生センタープロジェクト(風力発電)

継続的な意識啓発と環境教育の推進

教育施設プロジェクト
(太陽光発電、ハイブリッド照明)
漁港・港湾施設プロジェクト
(ハイブリッド照明)
情報窓口プロジェクト
エネルギー体験学習プロジェクト

大和の宝物探し事業・情報募集

地域に埋もれている宝物を掘り起こし、ふるさとの良さを再確認しましょう。

大木・岩・石・滝・湧き水等の宝を再発見し、将来、観光振興や企業誘致に繋げるため、宝物情報を大募集しています。

昔から伝わる、いろんな情報等がありましたらお知らせください。

*問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係（宮田）

TEL 0997-57-2111 内32



交通事故無料相談

交通事故の相談に無料で応じています。交通事故でお悩みの方はお気軽に相談して下さい。

○相談日（電話相談可）

月曜日～金曜日

午前9時～正午

午後1時～5時

○弁護士相談日（面接可能な方・予約制）

毎月第2・4木曜日の午後1時から

○問い合わせ先

社団法人日本損害保険協会

鹿児島自動車保険請求相談センター

TEL 099-252-3466



「こころのつどい」のボランティアを募集します。

こころの病をもつ方や、その家族を対象にした「つどいの会」を開催します。

「つどいの会」は月1回～2回行われる予定ですが、その会をお手伝いして下さる方を募集します。資格等は一切必要ありません。

○お問い合わせ先

大和村役場保健福祉課保健師

TEL 0997-57-2111

「村づくりに役立っています。」 サマージャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて3億円 2等だって1億円

○発売期間

7月22日(火)～8月9日(土)

○抽選日 8月20日(水)

住宅金融公庫からお知らせ 住宅金融公庫が個人向け融資受付開始

*申込受付期間

平成16年4月21日(木)～平成17年3月31日(木)

*融資（基準）金利2.6%

（平成16年4月1日現在）

平日のご相談に加え、毎月第1・第3日曜日に相談会を実施しています。

*お問い合わせ先 住宅金融公庫南九州支店

(096-387-2000)

ウミガメを地域で守りましょう。

鹿児島県では、世界的に絶滅の危機にあるといわれる貴重な野生生物であるウミガメを守るために「鹿児島県ウミガメ保護条例」を制定しています。

この条例はウミガメが豊かな自然環境を構成する生き物であり、また学術的、文化的価値を持っていることから、県民すべてが一体となって保護にあたり、将来の共有する資産として受け継いで行くことを目的としています。

そのために、海岸へ上陸しているウミガメの捕獲と産卵された卵の採取、傷つけるなどの行為が禁止されています。

ウミガメの産卵は、5月初めから7月下旬頃にかけて、夜間に行われます。

今年も大和村の海岸、砂浜への上陸が予測されます。みんなで温かく見守ってあげましょう。

なお、ウミガメの上陸や産卵についての情報がありましたら、役場・産業振興課へご連絡ください。

TEL 57-2111・内線33

6月1日(火)現在で、事業所・企業統計調査、商業統計調査、サービス業基本調査が全国一斉に行われます。

5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いいたします。

企画財政課統計係

わたしのおすすめメニュー

(郷土料理) 大和村食生活改善推進員

*ふつむち

(ふつむちとは方言で、よもぎ餅のことである。節句用の餅として旧暦3月と5月の節句には各家庭で作られて来ました。)

～材料と分量の割合～ (40本)

餅米粉……………1kg 黒砂糖(粉)…1kg
よもぎ(ゆで)…800g 水……………カップ4
カシャ葉(サネンの葉)…適量

*作り方

- ①重曹を加えた湯で柔らかくゆでたよもぎを水にさらし、水気を切ってすり鉢又はうすで十分つく。
- ②①に黒糖粉を加え、さらによく練る。
- ③②に餅米粉を加え、水を少しずつ入れ耳たぶくらいの固さになるよう十分練る。
- ④③を型づくりサネンの葉に包んで蒸し器で40分位蒸す。



○1本当たりの栄養量

エネルギー 156キロカロリー
たんぱく質 3.1g

○一口メモ

保存していた、干しよもぎや冷凍よもぎも1～2ヶ月は摘んだ時の風味が楽しめます。

宮内庁より

平成十七年歌会始めのお題 及び詠進歌の詠進要領

- 一、平成十七年歌会始めのお題
「歩み」と定められました。
- 二、詠進歌の詠進要領
①詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限りま
- 三、詠進期間
九月三十日までとし、消印
- ②書式は、半紙(習字用の半紙)を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(ふりがなつき)、生年月日及び職業を縦書きで書いて下さい。

- 四、あて先
〒100-8111 宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。
- 五、疑問がある場合は、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月二十日までに問い合わせてください。

が九月三十日有効とします。

こせきの窓

(4月30日現在)
人口 2,022人
男 968人
女 1,054人
世帯 916戸
(推計人口)

おめでとう

平成16年3月1日から4月30日までに届けられた方です。

勝山 海音^{かおん} 父 浩 平
(名音)

母 めぐみ

健やかに育ってください。

結婚おめでとう

仁規 正俊(大和浜)
吉井めぐみ(名瀬市)

いつまでもお幸せに



いっしょに幸福を祈ります

藤井 三郎(84) 津名久
元井嶺租志(99) 今 里
永島マツエ(85) 大 棚



ありがとうございました。

奥田 義光 二万円(東京都)
宮元 一頼 一万円(鹿児島県)

※広報誌・ふるさとカレンダー
送付謝礼等として次の方々
から、ご寄附をいただきました。

ご寄附お礼

藤井 俊郎(故) 藤井 三郎
内田イワ子(故) 内田 長利
元井 憲祥(故) 元井嶺租志
四本 久代(故) 永島マツエ
ありがとうございました。

香典返しお礼

*次の方から、村社会福祉協
議会へ香典返しとして、ご
寄附をいただきました。

学校	大和	分校	大棚	戸円	名音	今里	合計
小	7	3	5	2	3	2	22
中	9		4	2	5	2	22
計	16	3	9	4	8	4	44

4月6日に、村内各小中学校で入学式が行われました。式では、大勢の集落民や来賓・保護者の見守る中、緊張した表情でそれぞれの担任の先生から名前を呼ばれた後、校長先生や来賓の方々からお祝いや励ましのお言葉を頂きました。校長先生から真新しい教科書が渡されると、目を輝かせて、うれしそうに受け取っていました。在校生と一緒にアトラクション（ピカピカの一年生）を踊って和やかな入学式をする学校もありました。おめでとーございませす。

*村内の入学学生は次のとおりです。

入学式

ピカピカ1年生



すくすくど
育て
玉こがね
ほでてためになれ
島の宝

仁規 愛華 (まなか)
父 高光
母 ちあき (大和浜)



満一歳になりました
平成15年3月1日から平成15年4月30日までの間に一人が誕生。ちようと満一歳を迎えたお子さんです。
親が子に寄せる期待と夢は大きいものです。
また、過疎の「大和村」もこの子どもたちの成長を祈っています。ご紹介しましょう。

